

市政に反映を！ 会派等別政策提言懇談会

問

議会の政策立案機能を充実させるため、平成23年度より会派等別政策提言懇談会を開催しているが、開催の意義をどのように認識しているのか。

また、これまで60項目を超える政策を提言してきたが、市の政策形成過程において、具体的にどのような検討を行ってきたのか。

答

会派等別政策提言懇談会は、市が取り組むべき課題や政策などについて提言を受け、議論を行う貴重な機会であると認識している。提言された政策については、市政運営の参考として生かしていくため、各分野で情報の共有を図り、適切に対応している。

これまでの対応状況については、既に事業化が図られているもの又は事業化を予定している主なものとして、西部地区へのウイングサポートセンターの設置や公民館のバリ



会派等別政策提言懇談会(平成25年8月19日開催)

アフリー化、避難所用資機材の整備、市民への防災情報メール配信システムの整備、中学生議会の開催、小学生及び中学生の歯科診療受診に係る医療費の助成などがある。一方、関係団体との協議などが必要なものや、財政的な側面を考慮し、計画的な事業の実施が必要なものがあり、事業化や政策の実現に至っていないものもある。今後とも、政策論議を深めながら、限りある財源を効率的かつ効果的に活用するため、厳選した施策、政策の実現を図っていきたい。

新政クラブ

一般質問

迅速な市民ニーズの 把握と情報伝達を！

問

先進都市では、近年、スマートフォンを活用し、道路や公園などにおける不具合の情報や市民からの投稿により地域課題として共有し、市民と行政が協働することで解決を図るという取組が行われている。

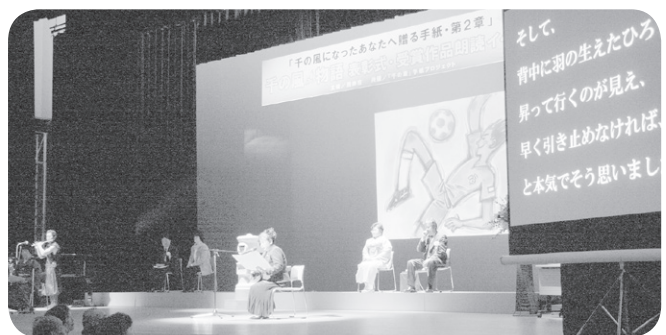
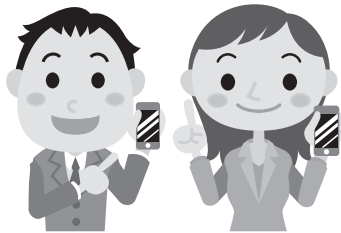
本市でも、スマートフォンなどを活用し、市民ニーズの把握を行い、地域課題に対応

するべきではないか。また、市民からの要望に対し、効果的かつスピード感のある対応をするための取組をどう考えているのか。

答

本市では、現在、市民から、意見箱や郵送、電子メールなどにより意見、提言をいただいているところである。また、道路に関する情報については、市民からの電話通報以外に、市職員に協力を呼びかけ、補修箇所の情報を得ている。効率的でスピード感のある対応をするためには、先進都市で取り組まれているスマートフォンなどのアプリを用いた情報収集が効果的であり、今後、アプリを開発する経費など、費用対効果を研究し、その可能性を探りたいと考えている。

なお、次年度から市のホームページをリニューアルし、スマートフォンなどからのアクセスが可能となることから、スマートフォンなどを活用した情報の収集や発信、情報交換の在り方について検討することとしている。



千の風物語表彰式・受賞作品朗読イベント

どう進める？

千の風プロジェクト

問

「千の風になったあなたへ贈る手紙」募集事業は、全国にも例がない文化事業であり、この事業を含めた「千の風になって」ゆかりのまちづくりについては、更なる情報発信や環境整備などにより、恒久的なものに育てていただきたいと考えるが、現状での成果と課題、今後の事業展開について問う。